

長崎県情報誌「ながさき」に「こり」は、  
二〇二六年に新しく生まれ変わります。

『にこり』は創刊以来、十六年にわたって

地域の歴史や文化、伝統などを

幅広く紹介してきました。

中でも注目してきたのは、

その土地で暮らす人々の営みです。

取材を重ねるごとに、私たちは

「長崎の魅力は、そこで生きる人たちによって

生み出されている」という思いを

強く抱いてきました。

そこで総集編として、二号にわたって

これまで取材させていただいた中から、

新しいことに挑戦したり、

次の世代へバトンを渡したりと、

人生の歩みを進めた方々をもう一度訪ね、

その後のお話を伺うことにしました。

今回は、いよいよその最終号。

五島、対馬、壱岐と、

本県を彩る美しい島々をめぐるしました。

これまでの感謝の想いを込めて

長崎の進化した魅力をお届けします。

どうか、にこり最後の旅を

お楽しみください。

もう一度、会いたい

もう一度、行きたい

The Islands  
of Nagasaki  
離島編